

2 議会運営委員会における村岡正嗣県議の質疑

2014年9月12日

委員長

4 議員定数及び選挙区等の検討についてだが、本日の各会派代表者会議において、議長から、2015年4月に予定される統一地方選挙に向けて、議員定数・選挙区等について、これまでの例にならない、議員定数・選挙区等に関する検討協議会の設置を検討していただきたい旨のお話があった。

については、この件について、御協議をお願いします。

初めに、お手元の資料2の協議会の設置について、政策調査課長に朗読させる。

政策調査課長朗読

委員長

ただ今の件について、何か御意見はあるか。

なし

委員長

それでは、「埼玉県議会議員定数・選挙区等検討協議会」を設置するということでよいか。

了承

委員長

では、引き続き、協議会の規程及び会派別委員配分について御協議をお願いします。

事務局に、規程の案文を配布させる。

事務局が案文を配布

委員長

ただ今お手元に配布した「埼玉県議会議員定数・選挙区等検討協議会規程(案)」について、政策調査課長に朗読させる。

政策調査課長朗読

委員長

ただ今の件について、何か御意見はあるか。

村岡委員

定数が17人とのことで、会派別の所属議員数による委員配分になると思うが、実際にどのようになるのか。

委員長

この後、御協議いただく。

委員長

ほかに、御意見はあるか。

なし

委員長

それでは、埼玉県議会議員定数・選挙区等検討協議会規程については、案のとおり了承することでよいか。

了承

委員長

次に、委員配分についてだが、先ほどの規程にあった委員定数17名を各会派の所属議員数で按分すると、自民9名、民主党・無所属の会3名、公明2名、刷新の会2名、共産党1名となるが、いかがか。

了承

委員長

それでは、委員については議長から指名することとなるので、各会派におかれては、推薦される委員氏名を、本日中に御報告いただくよう、よろしくをお願いします。

了承

委員長

5 本会議等のテレビ放送の実施についてだが、議長から発言を求められているので、議長、よろしく願います。

議長

8月22日に開かれた各党派代表者会議において、自民党から提案された本会議等のテレビ放送について協議がなされ、本年12月定例会から開始すること、生放送と録画放送を組み合わせる放送すること、9月補正予算に必要経費を要求すること、などが了承されたので御報告する。

なお、要求した必要経費については、先ほど執行部から説明があったとおり、9月補正予算案に計上されている。

については、議会運営委員会でも御了承いただくようお願いする。

委員長

ただ今議長から発言のあったとおり、この件については、各党派代表者会議で了承されたとのことである。

本委員会としても、お手元の資料3のとおり、本会議及び予算特別委員会のテレビ放送について了承することでよいか。

了承

野本委員

テレビ放送の実施について了承があったわけだが、録画放送の編集権については、議会にあるということを明確にしておいた方が良いと考える。予算を使つての放送であるので、確認をしていただきたい。もうひとつ、録画放送は1日分を3分の1位に圧縮して放送することになるが、編集に関しては、私の考えでは、議運の正副委員長に監修の責任を持っていただきたいと考える。どういう場면을放送するかは議運の正副委員長が監修するという事で責任を明らかにした方が

良いと考える。

賛成との声あり

委員長

ただ今、野本委員から発言のあった件については、発言のとおりとすることでよいか。

村岡委員

編集権については、どこまで含まれるのか、どう考えているのか。

野本委員

いわゆる編集権は議会にあるということを明確にするべきということ。議会の予算によって放送する、議会の広報番組であるので、放送局が自由に編集して放送局の価値観で放送されるのではなく、編集権が議会にあるということを明確にするということである。

委員長

編集権については、野本委員の発言のあったとおりでよいか。

了承

委員長

また、議運の正副委員長による監修についてだが、一般質問等については、質問者からの要望等があるかと思うが、考慮しながら平等に進めていきたいと思うが、それでよいか。

了承

権守委員

各委員会室にマイク設備を導入すべきと考えるがいかがか。

委員長

ただ今、権守委員から発言のあった、マイク設備等について御意見はあるか。

高木委員

私も導入すべきと考える。伺うところでは、かなり導入コストがかかると聞いているが、他の委員会に傍聴に行くと、聞こえないことが多々ある。執行部でも聞こえないことがあるし、市民、県民の方が傍聴に来て聞こえないということが生じていると思うので、是非導入していただきたい。

村岡委員

私どももかねてからマイク設備の導入は必要と考えていたので賛成である。

野本委員

各会派が賛成ということであるが、どういう設備を導入するかということがある。その点について、できるだけ長い期間使えるような、デジタルとかWi-Fiとか技術の進歩は日進月歩なので、どういう機材を導入するかについて検討する必要がある。3月の予算委員会に間に合うようなところで、どういう機材を導入したらよいか、何をを使うか検討していく。ただマイクを使うだけならマイクだけあればいいだけなので明日からでもできるかもしれないが、将来的なものを含めて、機材等をきちっと検討した上で予算を付け、導入していただきたいと考える。

委員長

各会派からの御意見は、マイクを導入すべきとすることで意見は一致していると思うので、この件については、今後の議運で、年度内に設置の可能性も含め、協議していくことでよいか。

了承